

●インターネットでも図書館の本を調べることができます。



『いのちの波止場』 南杏子

余命わずかな人たちの役に立ちたい。診療所の看護師・麻世は、能登半島の穴水にある「能登さとうみ病院」に看護実習にやってきた。緩和ケア病棟で「ターミナルケア」について学び、最後に受け取ったものは一。



『私のまんまで生きてきた。』 平野レミ

「自分に素直に、自然にやるだけ」「お料理を楽しむために手抜きをする」「ごはんのときには小言はナシ」…。両親の教えから育てや嫁との上手な付き合い方、料理への心構えまで、平野レミの人生哲学が詰まった言葉集。

『パンパンジェントルパン』 増田和子



曲がり角でぶつかったフランスパンの紳士ジェントルパンとドン・チョココロネ。取れた頭を慌ててくっつけますが、お互いに間違えて相手の頭をつけてしまい……。一度読んだらクセになるリズムカルな文章が楽しい絵本。

図書館 TEL 52-3819

新しく入った本

☆1月1日以降に入ってきた新着本です☆

【文芸書】

●いつかの朔日 (村木風)

●皇后は闘うことにした (林真理子)

●死写会 (五十嵐寛久)

●書楼弔堂 霜夜 (京極夏彦)

●ドヴォルザークに染まるころ (町田そのこ)

●舞台には誰もいない (若井圭也)

●森田繁子と腹八分 (河崎秋子)

●【実用書】
●古い方がわからない (門賀美央子)

●近くも遠くもゆるり旅 (益田ミリ)

●トースターで作れる！食べきりサイズのお菓子 松尾美香

●文藝春秋オピニオン2025年の論点100 (文藝春秋)

●もっと知りたい！東洲斎写楽 (田沢裕賢)

●【児童書】
●かいけつゾロリいただきっ！なぞのデカダイアモンド (原ゆたか)

●こどもリスクマネジメント (小林宏之)

●もっちゃん (間かせ屋。けいたろこ)

●ほか全131冊

臨時休館日
3月5日(水)

健康教室「ふまねっと運動」

2月19日(水)、3月12日(水) 10:00～11:00

ゆう百歳体操

毎週月・木曜日 10:00～11:30

【2月】17日、20日、24日

【3月】3日、6日、10日、13日 ※10日は11:00～



地域交流センター

ゆう伝言板

TEL 54-3111

■砂川キッズジャズスクール成果発表会「KIDS JAZZ TIME」

今期は夏～冬にかけて10カ所を超えるイベントに参加し、技術を磨いてきたキッズジャズ。楽器を初めて手にした小学1・2年生の子どもたちの成長と、それを引っ張る先輩方のアドリブソロが見所です！

- ◆と き 3月9日(日) 開演14:00(開場13:30～)
- ◆料 金 一般500円 / 高校生以下無料



■第6回キッズ落語全国大会 in 砂川 ～大空と落語と子ども達～

全国から豆落語家が集まる！小学生、中学生、映像と部門を分けて審査を行います。子どもたちの落語愛が伝わる本気の落語と、緊張感高まる審査講評の様子を観ることができます。途中の入場も可能です。

- ◆と き 3月30日(日) 開演9:30(終演15:30予定)
- ◆料 金 無料

■こども人形劇フェスティバル in SUNAGAWA 2025

砂川市民人形劇団による「ヘンゼルとグレーテル」、「ブレーメンの音楽隊」ほか、札幌から3団体が出演。「ばけものづかい」は落語の演目で、人使いの荒い人をテーマにした笑い斬です。また、中学1年生5人組で演じる「けしゴムとゴムゾー」は消しゴムのゴムゾーが「よごれるしごとはいやだね！」と言い始める楽しい絵本のお話を人形劇にしました。この他、空知初上陸のパペットカーによる上演もあります。お子様と一緒にご家族をご覧ください。

- ◆と き 3月16日(日) 1部 開演10:30(開場10:00～)
2部 開演13:30(開場13:00～)
- ◆料 金 通し券500円 / 高校生以下無料

■【出演者募集！】ゆう迷人カラオケまつり2025

砂川を盛り上げる企業・団体の方が出演するゆう迷人カラオケ。市民の方を対象に歌がお好きな出演者を大募集します♪

- ◆と き 4月13日(日) 開演14:30
- ◆定 員 若干名(応募多数の場合は抽選)
- ◆申 込 2月28日(金)まで